

【提出書類は両面印刷をしないで下さい】

記載例

無線局免許(再免許)申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

北海道総合通信局長 殿

※提出年月日を記入すること

収入印紙貼付欄

※印紙は重ねず、貼り切れない場合は、
別紙に貼付。
(割り印はしないでください。)

- 電波法第6条の規定により、無線局の免許を受けたいので、無線局免許手続規則第4条に規定する書類を添えて下記のとおり申請します。
- 無線局免許手続規則第16条第1項の規定により、無線局の再免許を受けたいので、第16条の2の規定により、別紙の書類を添えて下記のとおり申請します。
- 無線局免許手続規則第16条第1項の規定により、無線局の再免許を受けたいので、第16条の3の規定により、添付書類の提出を省略して下記のとおり申請します。

また、上記の申請に併せて、電波法第14条の2の規定により、免許記録に記録されている事項を証明した書面の交付を請求します。

記

1 申請者

住 所	都道府県一市区町村コード [] 〒(000-000) 北海道〇〇市〇〇町〇〇条〇〇丁目〇〇一〇〇
氏名又は名称及び代表者氏名	フリガナ ソウム タロウ 総務 太郎 ※法人：本社名、代表者役職及び代表者氏名 (支社、支店等名での申請不可) ※団体：団体名、代表者役職及び代表者氏名 ※個人：氏名
法人番号	法人の場合、法人番号を記入

2 電波法第5条に規定する欠格事由

開設しようとする無線局	無線局の種類(法第5条第2項各号)	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 該当しない
相対的欠格事由	処分歴等(同条第3項) ※電波法違反歴がない場合は「無」	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

3 免許又は再免許に関する事項

※アナログ、デジタルともに局数分記載

① 無線局の種別及び局数	簡易無線局 (〇〇局)
② 識別信号	※アナログ：名称又は略称(かな)に1から始まる数字を付番 ※デジタル：無線機に記載の「CSM」
③ 免許の番号	※記載不要
④ 免許の年月日	※記載不要
⑤ 希望する免許の有効期間	※5年未満の有効期間を希望する場合のみ記載
⑥ 備考	※申請手数料の内訳を記載：5W×〇〇局=〇〇円 1W×〇〇局=〇〇円

【提出書類は両面印刷をしないで下さい】

4 電波利用料

① 電波利用料の前納

※ 数年分前納する場合は「有」、毎年納付の場合は「無」にチェック

電波利用料の前納の申出の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
電波利用料の前納に係る期間 上段：5年分 下段：5年未満の任意の年	<input type="checkbox"/> 無線局の免許の有効期間まで前納します(電波法第13条第2項に規定する無線局を除く。)。 <input type="checkbox"/> その他(年)

② 電波利用料納入告知書送付先(法人の場合に限る。)

1の欄と同一のため記載を省略します。※免許人住所と同じ場合チェック

※ 免許人住所と別の宛先に送付を希望する場合は下欄に記載

住 所	都道府県一市区町村コード []
	〒(- -)
部署名	フリガナ

5 申請の内容に関する連絡先

所属、氏名	フリガナ ○○ ○○
	○○ ○○
電話番号	※日中（平日）に連絡が付く電話番号を記載のこと。
電子メールアドレス	

※免許事項証明書の郵送を希望する場合は、返信用封筒に宛先を記入し、郵便料金分の切手を貼付けし、この申請書と同封すること。